



学校生活への切りかえをスムーズに

長い夏休みも過ぎてみるとあっという間。先生方はいかがお過ごしでしたか。夏休みとはいえ、個人面談や部活動指導、校内研修の運営や各種研修会への参加等、お忙しい日もあったことと思います。市教委では、今年度、夏季休暇中を含めた研究所主催の研修会の運営を見直しました。その分、自己研鑽に励んだり、ご家族と過ごしたり、趣味を楽しんだりする時間を充実させていただけたならば幸いです。



朝夕には秋の訪れを感じるようになりましたが、日中はまだ厳しい暑さが残る時期です。そして、運動会や新人戦に向けた練習、学期末の成績処理等で先生方の校務も増える時期でもあります。子どもたちの体調管理はもとより、先生方ご自身の健康管理にも留意してお過ごください。また、長期休業後は子どもたちの学校生活への不適應が起こりやすくなります。忙しい日々の中でも、子どもたちへの目配り、心配りを忘れず、小さな変化も見逃さないきめ細やかな対応をお願いいたします。



【9月の予定】

※ 時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。

※ ○市教育研究所主催行事 ○市関係行事 ○学校関係行事 ○その他

日	月	火	水	木	金	土
1	2 小・中学校授業再開 	3 社会科副読本活用研究会 15:00 市教頭会 14:00	4 小中一貫の日 (南河内中学区) S & U 緑小	5 下地区中学校新人大会(水泳) 就学支援委員会 13:00	6 市養護教諭部会 14:00 S & U 二中	7 イングリッシュフォーラム 14:00 (南河内公民館)
8	9 S & U 古山小 	10 市人権教育研修会 (南河内第二中) 13:30	11 S & U 国東小	12 主幹教諭・教務主任研修会 14:00	13 S & U 石北小 	14 体育祭 (石中・国中)
15	16 敬老の日 	17	18 S & U 石橋小 S & U 二中	19 栄養教諭・学校栄養職員研修会 9:00 下中教研B部会	20 県立特別支援学校高等部入選細則説明会・県立高校入試細則説明会 (総合教育センター)	21 運動会 (業師寺小・吉東小・吉西小) 県少年の主張発表大会
22	23 秋分の日 	24 定例教育委員会 ゆうがお café 17:30	25 定例校長会 9:00 市道徳研修会 (古山小) 13:40	26 下地区音楽発表会 (小学校)	27 S & U 緑小 下地区中学校新人大会 ~9/29	28
29	30 下地区音楽発表会 (中学校) 					

Summer English Adventure (SEA)を実施しました



8月20日(火)～21日(水)の2日間、小学5年生～中学2年生の児童生徒を対象にとちぎ海浜自然の家にて「サマー・イングリッシュ・アドベンチャー」を開催しました。今年参加申込が募集人数をはるかに上回ったため、抽選によって参加者の決定をいたしました。

天候により一部内容を変更したものの、メインとなる砂浜活動やバーベキューは予定通り実施することができました。ALT、JTEとはもちろんのこと、他校や学年の異なる友達と積極的に交流する姿が見られました。なお、4年生以下の児童に対しては、8月5日(月)、7日(水)に市役所にて「サマー・イングリッシュ・ファン(SEF)」を開催いたしました。参加されたお子さんがいましたらぜひ感想を伺ってください。

教育研究所主催研修

8月28日(水)に市初任者研修を実施しました。午前中は、教育長講話、サービスや特別支援に関する講話・研究協議、午後には「ふるさと現地学習」を実施しました。

他にも、特別支援学級担任研修・通級指導教室担当者研修、ICT活用研修を実施し、多くの先生方にご参加をいただきました。ありがとうございました。



《教育長講話》



《薬師寺歴史館》
VR体験

調査結果や活用資料を授業改善に生かしましょう！



6月末にはとちぎっ子学習状況調査、夏休み中(7月下旬webデータ、8月下旬結果送付)には全国学力・学習状況調査の結果が各校に送付されました。「学力向上改善プラン」の作成に当たり、この夏季休業中に結果を分析し、全学年や全教科で取り組む内容を協議した学校も多いことと思います。既に、研修等でご存知の先生もいらっしゃると思いますが、「学力向上改善プラン」の作成に当たっては、①課題の重点化、焦点化 ②全職員で取り組める内容であること 等がポイントとなります。市教委への提出期限にはまだ日がありますので、再度ご確認・ご検討をお願いいたします。

また、国立教育政策研究所から提供されている「授業アイデア例」や県から発行されている「学力向上通信」、8月下旬に各校へ送付された「とちぎっ子学習状況調査結果報告書」には、授業改善に活用できる事例が掲載されています。調査の該当学年だけでなく、下学年のうちから身に付けさせたい力も記されていますので、日々の授業にご活用ください。

↓国研「授業アイデア例」より <https://www.nier.go.jp/jugyourei/h31/index.html>

算数
TYPE S
「図形と式とを関連付け、説明しよう」
～図形の構成についての見方を働かせ、面積を求める～

①(3)の結果を分析すると、図形と式とを関連付け、筋道を立てて考察し表現することに課題が見られました。算数の学習では、図形の合成や分解など図形の構成についての見方を働かせ、図形の面積を、既習の面積公式を活用して求め、求め方について、数の意味や測定の意味などを、図形と関連付けて説明することができるようにすることが大切です。本授業アイデア例では、複数の図形を組み合わせた図形から、面積の公式を知っている図形を見出し、図形と式とを関連付け、面積の求め方について説明することができるようにすることをねらいとした授業を紹介します。

授業アイデア例

① 面積の公式を知っている図形を見出します。

下の形の面積を求めましょう。

1cm
1cm

どのように考えれば面積を求めることができるのかな。

今までの面積の学習と同じように、公式で面積を求められる図形を見つけたいと思います。

例えば、台形の面積は、三角形や平行四辺形を見つかることで求めることができました。

どのような図形を見つけることができますか。

2つの台形を見つけました。

長方形と三角形を見つけました。

この2つの台形ですね。

直線を引くことで、どのような図形を見つけたのか分かりやすくなりましたね。見つけた図形をもとに、この形(円)の面積を求めてみましょう。

図形の構成についての見方を働かせ、面積の公式を知っている図形を見出さずることができるようにすることが大切です。

授業アイデア例 Q&A

Q 授業アイデア例は、どのようなときに活用できるのですか？

A

- 日々の授業や教材研究
- 各学校での研究会や研究授業
- 各教育委員会での研究会の資料

など、課題の解決に向けた様々な場面で活用することが考えられます。この授業アイデア例が、先生方それぞれの授業づくりの広がりにつながっていくことを期待しています。

Q 授業アイデア例は、小6や中3の担当が参考にするものですか？

A

全ての先生が活用できるものを目指して作成しています。本調査は小5・中2までの内容を出題しており、本調査で見られた課題は、小6・中3だけではなく、学校全体、校種を通じた系統的・継続的な指導によって改善を図っていくことが大切です。また、本授業アイデア例を他の教科等の授業づくりに活用することも考えられます。

国立教育政策研究所から発行された「報告書」も参考になります。併せてご覧ください。

<https://www.nier.go.jp/19cho/usaekkahoukoku/index.html>

